

銘柄紹介

クレストック [7812・100 株]

7月8日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月17日(水)

更新: 13時32分

株式会社フィスコ

取扱説明書の制作等を行う小型案件

投資スタンスと初値メド

ブックビルディング参加	——
初値投資	——
初値メド	——

市場の注目度	★★★
想定仮条件レンジ	900円～920円
予想PER	9.4倍(連)～9.6倍(連)
予想トレーディングレンジ 期間: 上場後1年を想定	900円～2000円
予想PER	9.4倍(連)～20.8倍(連)

※★印は5段階評価

日程

仮条件提示	6月17日
ブックビルディング期間	6月19日～6月25日
公開価格決定	6月26日
申込期間	6月30日～7月3日
払込日	7月7日
上場日	7月8日

類似会社 3社

平均PER	46.3倍	→	4,442円
CDS<2169>	13.2倍(連)	→	1,266円
アウンコンサル<2459>	106.3倍(連)	→	10,197円
翻訳センター<2483>	19.5倍(連)	→	1,871円

(PERは6月16日終値の会社側予想ベース)

国内外における取扱説明書等の各種ドキュメントの企画・制作・翻訳・印刷事業および梱包資材設計・BPOサービス事業を展開する。11か国に13法人、19拠点配するなど海外でのサポート体制を整備しており、売上の25.6%が中国、30.0%が東南アジアなどとなっている。対象とする業界・製品もデジタル製品、輸送用機器、情報機器など幅広い。

公開規模が非常に小さく、足元の業績も堅調に推移しているが、事業内容がやや地味な印象であることやベンチャーキャピタル保有比率の高さが初値の重しとなるだろう。

公開規模については4億円程度となる見込みで非常に小さい。ただ、ベンチャーキャピタル保有比率は約38%と高く、初値の伸びを抑える要因となるだろう。



新規公開株レポート

銘柄紹介

クレストック [7812・100 株]

7月8日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月17日(水)

更新: 13時32分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2011/6 変	3,574	—	332	—	28	—
2012/6	4,572	27.9%	576	73.3%	44	54.0%
2013/6	4,244	-7.2%	299	-47.9%	105	137.7%
2014/6	4,192	-1.2%	387	29.1%	132	26.3%
2015/6 予	-	—	-	—	-	—

連結業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2013/6	11,747	—	436	—	89	—
2014/6	13,241	12.7%	483	10.9%	200	125.2%
2015/6 予	13,550	2.3%	604	24.8%	306	52.2%
2015/3 3Q	10,868	—	638	—	373	—
予想 EPS/配当	単独: -円 連結: 95.93 円(上場時発行済株式数で試算) / 30.00 円					

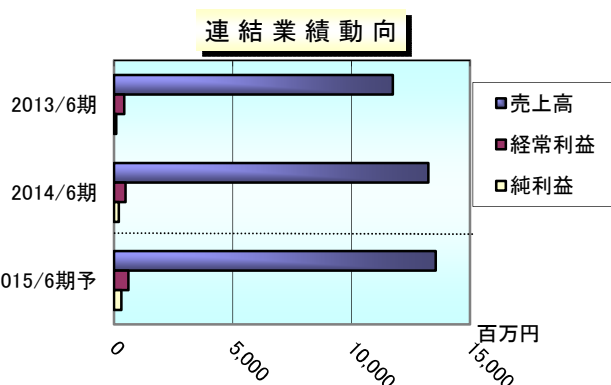
業績コメント

2015年6月期の業績は、売上高が前期比2.3%増の135.5億円、経常利益が同24.8%増の6.0億円と増収増益の見通しとなっている。

なお、通期計画に対する第3四半期末時点の進捗率は、売上高108.6億円で80.2%、経常利益6.3億円で105.6%となっている。

足元では、同社グループの顧客である日系メーカーの中でも、輸送機器メーカーは全般的に業績が順調に推移し、電機メーカーはデジタル機器事業の再編等が進んだ。

このような状況を踏まえて、同社グループでは既存主要顧客との取引の維持・拡大に取り組むとともに、今後の成長戦略で重要となる医薬・医療品・生活用品メーカーや建設機械メーカーなど新たな顧客との取引拡大に注力してきた。コスト面では、国内では組織改革により制作業務の一元管理を行い稼働率の向上に努めた。海外工場では医薬・医療品・生活用品メーカーとの取引拡大に備えて設備投資を実施した。



銘柄紹介

クレストック [7812・100 株] 7月8日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月17日(水)
更新: 13時32分
株式会社フィスコ

基本概要	
所在地	静岡県浜松市東区笠井新田町
代表者名(生年月日)	代表取締役社長 高林彰(昭和33年8月14日生)
設立	昭和59年9月17日
資本金	1億500万円(平成27年6月4日現在)
従業員数	新規上場会社317人 連結会社1548人 (平成27年4月30日現在)
発行済株式数(上場時)	3,189,900株(予定)
公開株式数	公募191,000株 売出213,900株 (オーバーアロットメントによる売出59,000株)
想定公開規模	4.2億円~4.3億円(OA含む)
事業内容	国内外における取扱説明書等の各種ドキュメントの企画・制作・翻訳・印刷事業 および梱包資材設計・BPOサービス事業

売上高構成比率 (2014/6期実績)		
品目	金額	比率
日本	4,347 百万円	32.8 %
中国地域	3,386 百万円	25.6 %
東南アジア地域	3,966 百万円	30.0 %
欧米地域	1,540 百万円	11.6 %
合計	13,241 百万円	100.0 %

幹事証券団 (予定)			
	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	未定	未定
幹事証券	みずほ証券(株)	未定	未定
幹事証券	野村証券(株)	未定	未定
幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	藍澤証券(株)	未定	未定
幹事証券	むさし証券(株)	未定	未定
幹事証券	岡三証券(株)	未定	未定
幹事証券	静銀ティーエム証券(株)	未定	未定
幹事証券	エース証券(株)	未定	未定
幹事証券	丸三証券(株)	未定	未定

銘柄紹介

クレストック [7812・100 株]

7月8日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月17日(水)

更新: 13時32分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

大株主上位 10 位

順位	株主名	保有株数	保有シェア
1	三菱 UFJ キャピタル 3 号投資事業有限責任組合 無限責任組合員三菱 UFJ キャピタル(株)	360,000 株	12.00 %
2	クレストック従業員持株会	341,300 株	11.38 %
3	高林 彰	330,000 株	11.00 %
4	名古屋中小企業投資育成(株)	306,400 株	10.22 %
5	しずおかベンチャー育成投資事業有限責任組合 無 限責任組合員フューチャーベンチャーキャピタル(株)	250,000 株	8.34 %
6	鈴木 亘	160,000 株	5.34 %
6	永田 進	160,000 株	5.34 %
8	日本生命保険相互会社	154,200 株	5.14 %
9	(株)豊橋印刷社	125,000 株	4.17 %
9	りそなキャピタル 2 号投資事業組合 業務執行組合 員りそなキャピタル(株)	125,000 株	4.17 %
合計		2,311,900 株	77.10 %

その他情報

手取金の使途	子会社である SUZHOU CRESTEC PRINTING CO.,LTD. 及び CRESTEC USA INC.に 対する投融資に全額充当する予定。具体的には SUZHOU CRESTEC PRINTING CO.,LTD. での品質向上を目的としたUV印刷機の購入のほか、CRESTEC USA INC. でのオフィス移転に伴う内装の改築費用に充てる予定。	
関係会社	(株)パセージ(連結子会社)マニュアル制作、翻訳 (株)エイチエムインベストメント(連結子会社)株式の保有 ほか、中国・香港に連結子会社 6 社、インドネシアに同 1 社、フィリピンに同 1 社、タイに 同 2 社、マレーシアに同 1 社、ベトナムに同 1 社、オランダに同 1 社、米国に同 1 社あり	
VC 売却可能分(推定)	- 社 - 株(売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	-
	割当先	-
	発行価格	-

クレストック [7812・100 株]

7月8日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月17日(水)

更新: 13時32分

株式会社フィスコ



銘柄紹介

同社グループは、同社、国内子会社2社、海外子会社15社で構成されており、ドキュメント事業及びソリューション事業を展開する。事業内容は以下のとおり。

(1) 国内

顧客である企業の新製品に添付する取扱説明書及びメカニック向けの修理マニュアル等のライティング(仕様書や実機等を元に製品ユーザーに向けた文章を執筆)から、イラスト作成、データ組版、翻訳、印刷等のドキュメンテーション作成に関わる業務を中心に行っている。具体的には企業の新製品に必要なドキュメント(取扱説明書、修理マニュアル、設置マニュアル等)の制作に開発段階から係わり、同社グループのドキュメントを読んだ使用者がその新製品を安全かつ分かりやすく操作できるよう、専門的な技術情報を理解しやすく説明・表現し、最終提供形態であるデータもしくは印刷物等の形あるものに変える業務を行っている。同社グループではこの分野を“テクニカルドキュメンテーション”と呼んでいる。なお、テクニカルドキュメンテーションに同社グループが関与している主な製品群は下記のとおり。

- ・デジタル製品(デジタルカメラ、ビデオ、携帯電話、ゲーム機器等)
- ・輸送機器(2輪車、4輪車、建機、汎用エンジン、船舶等)
- ・情報機器(プリンター、ファックス、コピー機、パソコン等)
- ・家電製品(洗濯機、冷蔵庫、ミシン、電子レンジ、エアコン等)
- ・医療機器(各種分析・検査機器)
- ・産業機器(産業用ロボット、工作機械等)

現在、このテクニカルドキュメンテーションのビジネスをベースに、顧客の新製品開発に際しての市場動向調査や各国の法令確認、さらには、印刷の後作業である製品の梱包設計や印刷物輸送など、ドキュメント制作以外の周辺業務にまで対象業務の幅を広げ、顧客である企業へのサービスを川上から川下まで一貫してサポートしている。また、ドキュメント制作の効率化に合わせ、原稿作成支援ソフト、翻訳支援ソフト、加えてデータ管理システムなど、顧客が自身でドキュメントの開発を行えるよう、ドキュメント作成ソフトの開発・販売にもビジネス展開を行っている。

(2) 海外

テクニカルドキュメンテーションサービスを提供する中で、海外でのサポート体制も重要な要素の1つとして考えており、1984年の創業時から海外へ進出してきた。海外において11か国に13法人、19拠点を配して、例えば顧客の工場への部材供給(マニュアル・箱・ラベル等の印刷物、CD、パレット等)や販促活動の支援業務(広告媒体、展示会、販売代行業務等)を通じて、海外に販売拠点を持つ顧客の新製品開発・販売を支援している。このようなグローバルネットワークによって、日本から海外まで販売拠点を持つ顧客企業を、同社グループ全体としてサポートすることが可能となっており、海外においても国内と同等の品質(信頼)でサービスを提供することができている。これらのネットワークと品質を兼ね備えたサービスは、同業他社では提供されておらず、同社グループの特徴となっている。

クレストック [7812・100 株]

7 月 8 日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015 年 6 月 17 日 (水)
更新：13 時 32 分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

投資のポイント

公開規模が非常に小さく、足元の業績も堅調に推移しているが、事業内容がやや地味な印象であることやベンチャーキャピタル保有比率の高さが初値の重しとなるだろう。今年のジャスダック上場案件における公開価格に対する初値上昇率は、マイナンバー関連で人気化したエムケイシステム<3910>が+332.0%と高騰したものの、エスエルディー<3223>が+15.3%、シンデン・ハイテックス<3131>が+12.2%、三機サービス<6044>が+37.1%といった結果となっている。

見込みで、新興市場上場案件としても非常に小さい。ただ、ベンチャーキャピタル保有比率が約 38%と高く、初値の伸びを抑える要因となるだろう。ベンチャーキャピタル株主はロックアップの対象となっているものの、一部を除き公開価格の 1.5 倍高以上で解除される内容となっている。

同社は、顧客である企業の新製品に添付する取扱説明書及びメカニック向けの修理マニュアル等のライティング(仕様書や実機等を元に製品ユーザーに向けた文章を執筆する)から、イラスト作成、データ組版、翻訳、印刷等のドキュメンテーション作成に関わる業務を中心に手掛けている。11 か国に 13 法人、19 拠点を配するなど海外でのサポート体制も整備しており、売上の 25.6%が中国、30.0%が東南アジアなどとなっている(2014 年 6 月期実績)。対象とする業界・製品もデジタル製品、輸送用機器、情報機器、家電、医療機器、産業機器と幅広い。

業績面について、2015 年 6 月期は売上高が前期比 2.3%増の 135.5 億円、経常利益が同 24.8%増の 6.0 億円と増収増益の見通しとなっている。想定仮条件水準の今期予想 PER は 9 倍強で、類似企業と比較して割安感がある。

公開規模については 4 億円程度となる

銘柄紹介

クレストック [7812・100 株]

7月8日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月17日(水)

更新: 13時32分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

投資スタンスの見方

Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率 100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率 50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率 20~50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率 0~20%未満であり、マイナスの可能性がある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

《 重要事項(ディスクレーム) 》

株式会社フィスコ(以下[フィスコ]という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少する事もあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大する事を保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ



本資料のご留意事項

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料は、SBI証券が、株式会社フィスコが信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。

本資料の著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社フィスコに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書は当該銘柄の取扱証券会社のホームページ等で入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会